

小笠原航路における代替船建造状況について

東京都

○新たな「おがさわら丸」「ははじま丸」とともに、平成 28 年 7 月の就航を目指し、平成 27 年度より建造に着手、起工・進水まで行った。

○両船ともに、大型化・高速化・快適性の向上・バリアフリーの充実をコンセプトとして建造

【おがさわら丸の概要（東京～父島航路）】

項 目	新船	現船(平成9年就航)
総 ト ン 数	約 11,000 トン	6,700 トン
全 長	約 150 メートル	131 メートル
航 海 時 間	約 24 時間	25.5 時間
旅 客 定 員	894 名	769 名

【ははじま丸の概要（父島～母島航路）】

項 目	新船	現船(平成3年就航)
総 ト ン 数	499 トン	490 トン
全 長	65.2 メートル	56.65 メートル
航 海 時 間	2 時間	2 時間 10 分
旅 客 定 員	200 名	168 名

○おがさわら丸は 7 月 2 日（竹芝発）、ははじま丸は 7 月 1 日（母島発）に初就航

<進水式（おがさわら丸）>



<進水式（ははじま丸）>

